

第 21 回農林害虫防除研究会山梨大会プログラム

日時：平成 28 年 9 月 8 日(木)13:00～9 日(金)12:15

会場：ベルクラシック甲府（甲府市丸の内 1-1-17）

主催：農林害虫防除研究会 共催：(一社)日本植物防疫協会

後援：山梨県植物防疫協会

1 日目（9 月 8 日）3 階「エリザベート」 受付開始 12:30

【開会】

13:00 あいさつ、事務連絡

【シンポジウム】

「近年問題となっている果樹の重要害虫」

座長 三代浩二

(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門

生産・流通研究領域 虫害ユニット長)

話題提供

1. 山梨県のブドウ・モモにおける重要害虫

13:15～13:40 内田一秀

山梨県果樹試験場

2. 愛媛県のカンキツにおける重要害虫

13:40～14:05 金崎秀司

愛媛県農林水産研究所果樹研究センター

3. 鳥取県のナシ・カキにおける重要害虫

14:05～14:30 中田 健

鳥取県園芸試験場

4. 秋田県のリンゴにおける重要害虫

14:30～14:55 大隅 専一

秋田県果樹試験場

総括 とりまとめ

14:55～15:00

(休憩 10 分)

【一般講演】 講演時間 12 分、質疑 3 分（1 鈴 10 分、2 鈴 12 分、3 鈴 15 分）

講演者は次の講演の座長を担当(1 番と 8 番の講演の座長は事務局)

1. ナシ害虫チャノキイロアザミウマの防除支援情報システム「チャノキイロなび」の開発

15:10～15:25 ○中井善太¹・大谷徹²・河名利幸¹・牛尾進吾¹

¹千葉県農林総合研究センター・²千葉県農林水産部担い手支援課

2. イチジクにおけるアザミウマ類の発消長および果実内虫数と被害程度との関係

15:25～15:40 ○城塚可奈子・磯部武志・三輪由佳・柴尾 学

大阪府立環境農林水産総合研究所

3. ジャスモン酸類縁体を用いた行動制御によるミカンキイロアザミウマ防除

15:40～15:55 ○大矢武志¹・安部洋²・櫻井民人³・松浦昌平⁴・川田祐輔¹・

浅見忠男⁵・三富正明⁶・腰山雅巳⁷

¹神奈川県農業技術センター・²理化学研究所バイオリソースセンター・

³中央農業総合研究センター・⁴広島県立総合技術研究所農業技術センター・

⁵東京大学・⁶Meiji Seika ファルマ株式会社・⁷日本ゼオン株式会社

4. 産業用無人ヘリによるカンキツ園の超省力防除技術の開発にむけて

15:55～16:10 ○増井伸一¹・山根 俊²・片山晴喜²・溝口俊夫³・中山浩典⁴

¹静岡県農林技術研究所果樹研究センター・²静岡県農林技術研究所・

³静岡スカイテック株式会社・⁴ヤマハ発動機株式会社

5. 徳島県のモモ園におけるクビアカツヤカミキリ (*Aromia bungii*) による被害の実態と成虫の発生状況

16:10～16:25 ○中野昭雄・渡邊崇人・松崎正典

徳島県立農林水産総合技術支援センター

6. 全国のチャ産地におけるチャノコカクモンハマキの殺虫剤感受性

16:25～16:40 ○内山 徹¹・山下幸司²・上室 剛³・小澤朗人¹

¹静岡県農林技術研究所茶業研究センター・²京都府農林水産技術セン

ター農林センター茶業研究所・³鹿児島県農業開発総合センター茶業

部

7. カツラマルカイガラムシの山林における大発生

16:40～16:55 ○大澤正嗣

山梨県森林総合研究所

【総会】

17:00～17:30

【情報交換会】

18:00～20:00

ベルクラシック甲府 3 階「ユージュニー」

2日目(9月9日)3階「エリザベート」 講演開始 9:00

【一般講演】

8. 高設イチゴのハダニ類に対するUV-B照射の密度抑制効果
9:00～ 9:15 ○石川隆輔・土井誠・中野亮平
静岡県農林技術研究所
9. 露地ナスの土着天敵保護体系下におけるカスミカメムシ類の防除
9:15～ 9:30 ○竹中 勲
奈良県農業研究開発センター
10. キャベツ栽培におけるアブラナ科植物のリビングマルチの可能性
9:30～ 9:45 ○関根崇行・鈴木香深・猪苗代翔太・増田俊雄
宮城県農業・園芸総合研究所
11. 赤系防虫ネットに対するネギアザミウマの行動反応特性と防除効果
9:45～10:00 ○徳丸 晋¹・伊藤 俊¹・吾郷泰三²・阿部弘文²
¹京都府農林水産技術センター・²日本ワイドクロス株式会社
12. 冬期ダゾメット処理のネギアザミウマ及びネギえそ条斑病に対する防除効果
10:00～10:15 ○上田由里子¹・徳丸 晋²・浦野桂子³・静川幸明³・平野真太郎⁴
¹J A京都中央・²京都府農林水産技術センター・³京都府京都乙訓農業改良普及センター・⁴クミアイ化学工業(株)
13. ワサビクダアザミウマの発生実態と防除対策の検討
10:15～10:30 ○岩本哲弥
山口県農林総合技術センター
14. カンキツヒメヨコバイの加害によるダイズの矮化症状
10:30～10:45 ○西野 実¹・河野勝行²
¹三重県農業研究所・²農研機構野菜花き研究部門
15. 水稻疎植栽培における育苗箱処理剤の害虫防除効果
10:45～11:00 ○加進丈二¹・相花絵里^{1,2}・鈴木智貴^{1,2}・大江高穂¹・大槻恵太^{1,3}
¹宮城県古川農業試験場・²現 宮城県仙台地方振興事務所
³現 宮城県農林水産部農林水産政策室
16. フタスジヒメハムシ天敵寄生蜂の発生実態
11:00～11:15 ○大江高穂・横堀亜弥・加進丈二
宮城県古川農業試験場

17. ホウレンソウケナガコナダニの増殖源となる藻類の抑制方法

11:15～11:30 ○本田善之・岩本哲弥

山口県農林総合技術センター

18. ニセラーゴカブリダニ雌成虫に対する各種殺虫剤の影響

11:30～11:45 ○岸本英成・外山晶敏

農研機構果樹茶業研究部門

19. 食性の異なるカブリダニの花粉利用について

11:45～12:00 ○園田昌司^{1,2}・山下 純¹・岸本英成³

¹岡山大学資源植物科学研究所・²宇都宮大学農学部

³農研機構果樹茶業研究部門

20. スワルスキーカブリダニの簡易温存方法の検討

12:00～12:15 ○眞壁敏明・勝間田やよい・中村拓耶

神奈川県農業技術センター足柄地区事務所（普及指導課）

【閉会】

12:15